

平成29年3月29日公表
令和7年3月31日更新

要緊急安全確認大規模建築物
耐震診断の結果の公表

千葉県

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

病院、診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	総合病院国保旭中央病院	旭市イの1326	病院					患者の立ち入りは無い
	研修棟-東			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.48 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.67$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)	建替え	未定	
	研修棟-西			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.73 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.44$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)	建替え	未定	
	4号館			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.85 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.54$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)	除却	未定	
	本館、1号館、2号館、3号館南、3号館北、PET施設棟、5階避難通路			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	—	—	
2	塩田病院(B棟)	勝浦市出水1221	病院	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2009年版)鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}=0.83 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.29$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)	耐震改修	令和7年9月～令和8年3月	—
3	国保匝瑳市民病院	匝瑳市八日市場イ1304	病院			建替え	令和7年～令和10年	—
	第一病棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=0.71 \quad C_T \cdot S_D=0.67$ ($I_{so}=0.70$)			
	外来棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.31 \quad C_T \cdot S_D=1.22$ ($I_{so}=0.70$)			
	管理棟、手術室、栄養科、第二病棟、第三病棟、内科外来棟、薬局、リハビリ棟、MRI棟			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

病院、診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
4	さんむ医療センター 南棟	山武市成東167	病院	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.56 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.43$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)	建替え	令和4年9月 ～令和8年10月	病院機能は、令和6年6月に竣工した新棟に移転済
5	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 B棟	鴨川市東町字汐入場1365-1他	病院					
	1階から3階			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.49$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	4階から8階			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=1.11 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.55$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			
6	削除(成田市所管)							
7	削除							

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

ホテル、旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	三日月シーパークホテル勝浦はくさ亭	勝浦市墨名821-10他	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=0.60 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.30$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)	—	—	
2	鴨川シーワールドホテル	鴨川市西町字下芝1137-48他	ホテル			—	—	検討中
	ホテル棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.38 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.30$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	ボウリング場棟(地階)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=4.78 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.32$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			
	ボウリング場棟(1階)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.34 \quad q=0.47$			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

ホテル、旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
3	インターナショナルリゾート ホテル湯楽城	富里市七栄650 ー35	ホテル			—	—	—
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.18 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.16 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	ガーデンウイング共用部エリ ア			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.46 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.28$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
4	グランドホテル太陽 (2号棟)	南房総市白浜町 白浜3535ー5	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}=0.66 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.32$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)	—	—	—
5	ホテル南海荘	南房総市白浜町 白浜623ー13	ホテル			—	—	—
	2号館(鉄筋コンクリート造部 分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.48 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.32$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	2号館(鉄骨造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.10 \quad q=0.41$			
6	絶景の宿 犬吠埼ホテル (本館)	銚子市犬吠埼95 74ー1	ホテル			/	/	平成30年2月 耐震改修済。
	鉄骨造部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.89 \quad q=1.19$			
	鉄筋コンクリート造部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.62$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

ホテル、旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
7	鴨川グランドホテル	鴨川市広場820	ホテル					平成31年1月 耐震改修済。
	本館(鉄筋コンクリート造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.30$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	本館(鉄骨造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.69 \quad q=1.15$			
	別館(鉄筋コンクリート造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.67$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	別館(鉄骨造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.79 \quad q=1.31$			
8	鴨川館	鴨川市西町字下 芝1184-6他	旅館					平成31年3月 耐震改修済。
	A棟(鉄筋コンクリート造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.49$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	A棟(鉄骨鉄筋コンクリート造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=1.03 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.254$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=1.13 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.30$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			
	ラドン棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.26 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.58$ ($I_{s0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	その他			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例に適合するものであることを確認	確認できる			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

ホテル、旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
9	南国ホテル	南房総市白浜町 白浜2544-1	旅館					令和元年5月 耐震改修済。
	本館			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.06 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.26$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0$)			
	厨房棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.91 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.20$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
10	削除(成田市所管)							
11	削除(成田市所管)							
12	削除(成田市所管)							
13	削除(成田市所管)							
14	削除(成田市所管)							
15	削除(成田市所管)							
16	削除(成田市所管)							

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	銚子市役所庁舎	銚子市若宮町1-1	市役所庁舎			建替え	未定	建替え方法、場所、時期等については未定 R4年度に暫定的に倒壊防止対策工事を実施 法第7条の建築物に該当
	高層棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.17 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.13$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
	議会棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.44 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.33$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
	低層棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.64 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.36$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
2	君津市役所本庁舎	君津市久保2-13-1	市役所庁舎	(一財)建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	$Q_u / \alpha \quad Q_{un}=0.98$	建替え	未定	—
3	鴨川市庁舎	鴨川市横渚1450	市役所庁舎	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.63$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.25$)			
4	鎌ヶ谷市庁舎	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1	市役所庁舎	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる			法第7条の建築物に該当。 平成29年6月耐震改修済。
5	袖ヶ浦市庁舎新館	袖ヶ浦市坂戸市場1-1	市役所庁舎	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.0 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.313$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.25$)	耐震改修	令和4年8月～令和5年6月	法第7条の建築物に該当
6	白井市役所	白井市復1123-1他	市役所庁舎	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.14 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.70$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.25$)			法第7条の建築物に該当。 平成30年3月耐震改修済。

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	館山市立館山小学校	館山市館山317	小学校					
	校舎西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	校舎北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.12 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.85$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	校舎東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.35 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.47$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
2	館山市立那古小学校	館山市那古272	小学校					
	校舎特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.11 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.64$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	校舎管理特別普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.65$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
3	館山市立北条小学校	館山市北条456	小学校					
	校舎中央棟Aブロック			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	校舎中央棟Bブロック			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」	$I_s/I_{so}=1.12$ ($I_{so}=0.90$)			
	屋内運動場			屋内運動場等の耐震性能診断基準	$I_s=0.84 \quad q=4.22$			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
4	野田市立岩木小学校 (普通教室棟)	野田市岩名2-1 2-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.51$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
5	野田市立清水台小学校 管理・教室棟	野田市清水773	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.21 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.86$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
6	野田市立中央小学校 教室棟	野田市野田611	小学校					
	A棟(X方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第1次診断法」	$I_s/I_{s0}=1.02$ ($I_{s0}=0.85$)			
	A棟(Y方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ ($I_{s0}=0.65$)			
	B棟(X方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第1次診断法」	$I_s/I_{s0}=1.00$ ($I_{s0}=0.85$)			
	B棟(Y方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	$I_s/I_{s0}=1.16$ ($I_{s0}=0.65$)			
7	野田市立東部小学校 普通・特別教室棟	野田市鶴奉220	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.49$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
8	野田市立福田第一小学校	野田市三ツ堀13 72	小学校					
	管理・教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.41 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.45$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	給食棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=1.20 \quad q=1.60$			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
9	野田市立柳沢小学校 (管理・教室棟)	野田市柳沢139	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.14 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.62$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
10	茂原市立東部小学校 管理教室棟	茂原市東部台1-9-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.61$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
11	旭市立飯岡小学校	旭市飯岡2020-1	小学校					
	鉄骨造部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.98 \quad q=3.92$			
	鉄筋コンクリート造部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.38$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
12	鴨川市立天津小学校	鴨川市天津1166	小学校					
	校舎1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	校舎2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.22 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.90$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	校舎3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.76$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
13	鴨川市立江見小学校	鴨川市宮1451	小学校					
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.51 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.35$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=2.34 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.12$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
14	鴨川市立鴨川小学校	鴨川市横渚500	小学校					
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.41 \quad C_T \cdot S_D=0.35$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.48 \quad C_T \cdot S_D=0.40$ ($I_{so}=0.70$)			
15	鎌ケ谷市立五本松小学校	鎌ケ谷市南初富1-16-1	小学校					
	1教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.81$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.73 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.36$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
16	鎌ケ谷市立鎌ケ谷小学校 (特別・普通教室棟1, 管理・普通教室棟2-1)	鎌ケ谷市中央2-1-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
17	鎌ケ谷市立中部小学校 (普通教室棟6-1, -2, -3棟)	鎌ケ谷市道野辺中央3-12-3	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.84$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
18	鎌ケ谷市立南部小学校 (特別・普通教室棟17-1, 17-2)	鎌ケ谷市中沢726	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.80$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
19	鎌ケ谷市立初富小学校 (5棟, 13棟の一部)	鎌ケ谷市東初富1-20-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.82$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
20	鎌ケ谷市立道野辺小学校 (校舎1棟)	鎌ケ谷市東道野辺5-5-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
21	君津市立大和田小学校	君津市大和田425	小学校					
	特別教室及び教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.79$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室及び教室棟8			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	昇降口棟9			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.32$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	管理棟10			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	昇降口棟11			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.62$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
22	君津市立坂田小学校	君津市坂田523	小学校					
	管理及び教室棟4			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.11 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.34$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室棟5			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.53$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
23	君津市立貞元小学校	君津市上湯江1655	小学校					
	普通教室棟17			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.12 \quad C_T \cdot S_D=0.81$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別教室棟・渡り廊下18			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.51$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
24	君津市立周西小学校	君津市中野3-14-1	小学校					
	管理特別普通教室棟18			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_T \cdot S_D=0.37$ ($I_{so}=0.70$)			
	普通教室棟23			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_T \cdot S_D=0.33$ ($I_{so}=0.70$)			
25	君津市立南子安小学校	君津市南子安5-10-1	小学校					
	管理特別教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_T \cdot S_D=0.37$ ($I_{so}=0.70$)			
	渡り廊下19			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=2.47 \quad C_T \cdot S_D=0.59$ ($I_{so}=0.70$)			
	普通教室棟2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.17 \quad C_T \cdot S_D=0.32$ ($I_{so}=0.70$)			
26	四街道市立八木原小学校	四街道市千代田5-4	小学校					
	南校舎			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.49$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	昇降口棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.70 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.39$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.37 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.32$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	北校舎			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.54$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
27	四街道市立山梨小学校	四街道市旭ヶ丘1-9-12	小学校					
	Aゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.34$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	Bゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.12 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.81$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
28	袖ヶ浦市立昭和小学校	袖ヶ浦市坂戸市場1431	小学校					
	普通教室棟-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.18 \quad C_T \cdot S_D=0.36$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_T \cdot S_D=0.35$ ($I_{so}=0.70$)			
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.25 \quad C_T \cdot S_D=0.31$ ($I_{so}=0.70$)			
	普通教室棟-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.34 \quad C_T \cdot S_D=0.52$ ($I_{so}=0.70$)			
29	袖ヶ浦市立中川小学校 (管理普通教室棟)	袖ヶ浦市横田2583	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.35$ ($I_{so}=0.70$)			
30	袖ヶ浦市立根形小学校	袖ヶ浦市三ツ作761	小学校	—	—			
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.30 \quad C_T \cdot S_D=0.89$ ($I_{so}=0.70$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_T \cdot S_D=0.75$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
31	袖ヶ浦市立平岡小学校 (管理普通教室棟)	袖ヶ浦市野里15 03	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.31$ ($I_{s0}=0.70$)			
32	八街市立八街東小学校	八街市八街ほ40 -1	小学校					
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.36$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.30$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.28 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.91$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
33	白井市立大山口小学校	白井市大山口2 -2-1	小学校					
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.35$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.78 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.40$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.33$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
34	白井市立清水口小学校	白井市清水口2-3-1	小学校					
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.86 \quad q=2.64$			
	教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.36$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
35	白井市立白井第一小学校	白井市根105	小学校					
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.33$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.61$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
36	白井市立白井第三小学校	白井市根336-15	小学校					
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.84$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	教室棟1、教室棟2			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
37	白井市立南山小学校	白井市南山1-7-1	小学校					
	教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.47$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.40$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.34$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
38	南房総市立白浜小学校	南房総市白浜町白浜3061	小学校					
	校舎棟(東)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_T \cdot S_D=0.74$ ($I_{so}=0.70$)			
	校舎棟(西)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_T \cdot S_D=0.75$ ($I_{so}=0.70$)			
	校舎棟(北)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.78 \quad C_T \cdot S_D=1.35$ ($I_{so}=0.70$)			
39	匝瑳市立栄小学校 (管理普通特別教室棟(11))	匝瑳市栢田823	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.09 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
40	匝瑳市立野田小学校 (管理普通特別教室棟(13-1))	匝瑳市野手13034	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.13 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.66$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
41	匝瑳市立八日市場小学校 (教室棟(17-1・17-2))	匝瑳市八日市場イ2311	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.76$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
42	香取市立小見川中央小学校(普通教室棟)	香取市小見川94	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_T \cdot S_D=0.45$ ($I_{so}=0.70$)			
43	香取市立佐原小学校(第1校舎) (特別・普通教室棟11-1、管理・特別・普通教室棟11-2、管理・特別・普通教室棟11-3、管理棟34-2、管理棟34-3)	香取市佐原イ1870	小学校					
	1ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.52$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	2ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	3ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	4ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	5ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.55 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.15$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
44	山武市立緑海小学校	山武市松ヶ谷47 1-1	小学校					
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.53$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.09 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.67 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.46$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
45	酒々井町立大室台小学校	印旛郡酒々井町 尾上2-2	小学校					
	管理・普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.03 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.36$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	連絡廊下			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.41 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.31$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	便所・階段室・機械室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.10 \quad C_T \cdot S_D=0.73$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
46	九十九里町立片貝小学校	山武郡九十九里町片貝3193	小学校					
	普通教室棟3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=2.24 \quad C_T \cdot S_D=0.50$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別教室棟3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.16 \quad C_T \cdot S_D=0.33$ ($I_{so}=0.70$)			
47	横芝光町立東陽小学校 (管理教室棟17)	山武郡横芝光町宮川4655	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
48	一宮町立一宮小学校 (管理・普通・特別教室棟(南校舎))	長生郡一宮町一宮3351	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.72$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
49	御宿町立御宿小学校 (校舎)	夷隅郡御宿町久保2085	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
50	館山市立第一中学校	館山市那古954	中学校					
	校舎西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.33$ ($I_{so}=0.70$)			
	校舎東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_T \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
51	館山市立第二中学校	館山市長須賀136	中学校					
	校舎西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.02 \quad C_T \cdot S_D=0.49$ ($I_{s0}=0.70$)			
	校舎中棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.02 \quad C_T \cdot S_D=0.32$ ($I_{s0}=0.70$)			
	校舎東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.18 \quad C_T \cdot S_D=0.57$ ($I_{s0}=0.70$)			
52	野田市立第二中学校 管理・普通教室棟	野田市中根139	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.12 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.35$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
53	茂原市立早野中学校 管理普通教室棟	茂原市早野206-1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.46$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
54	茂原市立富士見中学校	茂原市押日1468	中学校					
	①管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.52$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.54$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
55	旭市立第一中学校	旭市ハの2304	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.71$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
56	勝浦市立勝浦中学校	勝浦市出水112 0-1	中学校					
	校舎棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.54$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	階段室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.76$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
57	鴨川市立長狭中学校 (後期棟)	鴨川市宮山176	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.07 \quad C_T \cdot S_D=2.79$ ($I_{s0}=0.70$)			
58	鎌ヶ谷市立第二中学校	鎌ヶ谷市東道野 辺4-19-26	中学校					
	1ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.82$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
	2ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
59	鎌ヶ谷市立第三中学校 (4・8棟)	鎌ヶ谷市栗野45 0	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.79$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
60	鎌ヶ谷市立第四中学校 (管理・特別・普通教室棟1- 1)	鎌ヶ谷市中沢10 24-1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.63$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
61	君津市立周西中学校	君津市坂田560	中学校					
	管理普通教室棟1 (Aゾーン)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	管理普通教室棟1 (Bゾーン)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	管理普通教室棟1 (Cゾーン)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.32$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室棟3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
62	君津市立周南中学校	君津市宮下1-4-1	中学校					
	特別教室棟2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.17 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.69$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	教室及び管理棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.76$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下8 (X方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=2.11 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.46$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下8 (Y方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so}=2.91 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.38$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
63	四街道市立四街道西中学校	四街道市大日23	中学校					
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_T \cdot S_D=0.41$ ($I_{so}=0.70$)			
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_T \cdot S_D=0.35$ ($I_{so}=0.70$)			
64	袖ヶ浦市立長浦中学校 (管理普通教室棟)	袖ヶ浦市久保田129	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.71$ ($I_{so}=0.70$)			
65	八街市立八街中学校	八街市八街ほ35	中学校					
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.11 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.79$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.79$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.71$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	D棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.52$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
66	白井市立大山口中学校	白井市大山口2-1-1	中学校					
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.72$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.46$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
67	白井市立南山中学校	白井市南山1-6-1	中学校					
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.60$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.51$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
68	富里市立富里中学校 (校舎西棟)	富里市七栄652-226	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
69	香取市立小見川中学校 (特別教室棟)	香取市小見川4685	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.03 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.50$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
70	香取市立小見川中学校 (管理・普通教室棟)	香取市小見川4685	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
71	香取市立栗源中学校 (管理・特別・普通教室棟)	香取市岩部1063	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
72	香取市立佐原中学校	香取市佐原口21 24-1	中学校					
	23-1特別・普通教室棟、23 -2管理・特別・普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.51$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	24特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.35$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	25管理・特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	26特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.80$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
73	いすみ市立大原中学校	いすみ市大原74 00-12	中学校					
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.04 \quad C_T \cdot S_D=0.38$ ($I_{s0}=0.70$)			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.07 \quad C_T \cdot S_D=0.33$ ($I_{s0}=0.70$)			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.07 \quad C_T \cdot S_D=0.78$ ($I_{s0}=0.70$)			
74	大網白里市立大網中学校 (教室棟)	大網白里市金谷 郷275	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
75	酒々井町立酒々井中学校 (管理教室棟)	印旛郡酒々井町 尾上141-10	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{s0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
76	栄町立栄中学校(校舎)	印旛郡栄町安食55	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.34 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.68$ ($I_{s0}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.25$)			
77	東庄町立東庄中学校	香取郡東庄町青馬1756	中学校					
	普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.38$ ($I_{s0}=0.70$)			
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.08 \quad C_T \cdot S_D=0.54$ ($I_{s0}=0.70$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.10 \quad C_T \cdot S_D=0.45$ ($I_{s0}=0.70$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
78	九十九里町立九十九里中学校	山武郡九十九里町片貝1899-4	中学校					
	普通教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.03 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室棟2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.06 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.77$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	技術教室棟・渡り廊下3、4			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.13 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.43$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室棟5			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.16 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.33$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	エレベーター棟			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる			
79	千葉県立君津特別支援学校(普通・特別教室棟)	君津市北子安6-14-1	特別支援学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	$I_s/I_{so}=1.50$ ($I_{so}=0.60$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
80	千葉県立千葉盲学校	四街道市大日字 緑ヶ丘468-1	特別支援学校					
	管理特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.18 \quad C_T \cdot S_D=0.35$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別教室・普通教室棟 (高等部)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{so}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	特別教室・普通教室棟 (中等部)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1977年版)	$I_s/I_{so}=1.32$ ($I_{so}=0.75$)			
	特別教室・普通教室棟 (小等部)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.12 \quad C_T \cdot S_D=0.84$ ($I_{so}=0.70$)			
	特別普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」	$I_s/I_{so}=1.21$ ($I_{so}=0.90$)			
	図書室棟、昇降機棟			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる			
81	千葉県立大網白里特別支援学校(特別教室棟)	大網白里市細草字新山1385-5他	特別支援学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	$I_s/I_{so}=1.77$ ($I_{so}=0.70$)			
82	千葉県立大網白里特別支援学校(普通教室棟)	大網白里市細草字新山1385-5他	特別支援学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.24 \quad C_T \cdot S_D=0.42$ ($I_{so}=0.70$)			
83	削除							
84	削除							

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
85	削除							
	削除							
	削除							
86	削除(成田市所管)							
87	削除(成田市所管)							
88	削除(成田市所管)							
89	削除(成田市所管)							
90	削除(成田市所管)							
91	削除(成田市所管)							
92	削除(成田市所管)							
93	削除(成田市所管)							
94	削除(成田市所管)							
95	削除(成田市所管)							
96	削除(成田市所管)							
97	削除(流山市所管)							

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
98	削除(流山市所管)							
99	削除(流山市所管)							
100	削除(流山市所管)							
101	削除(流山市所管)							
102	削除(流山市所管)							

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

体育館（一般公共の用に供されるもの）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	市民体育館	鎌ヶ谷市初富860-3	屋内運動場					
	体育館棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.45$ ($I_{so}=0.90, Z \cdot G \cdot U=1.50$)			
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.16 \quad C_{TU} \cdot S_D=1.07$ ($I_{so}=0.90, Z \cdot G \cdot U=1.50$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

劇場、観覧場、映画館、演芸場

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	四街道市文化センター ホール棟	四街道市大日39 6	劇場	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.08$ $C_{TU} \cdot S_D=0.83$ ($I_{so}=0.75, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

集会場、公会堂

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	削除							
	削除							
	削除							
	削除							
2	削除(成田市所管)							
3	削除(流山市所管)							

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	四街道M2プラザ 既存棟	四街道市大日字 緑ヶ丘429-2	物品販売店舗	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.03 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.63$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

老人福祉センター、児童厚生施設、身体障害者福祉センターその他これらに類するもの

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	千葉県袖ヶ浦福祉センター	袖ヶ浦市蔵波3108-1	障害者支 援施設		—			
	中央棟(新館)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.01 (I _{so} =0.60)			
	ホール棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.40 (I _{so} =0.60)			
	居住A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=2.03 (I _{so} =0.60)			
	居住B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.60 (I _{so} =0.60)			
	居住C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=2.06 (I _{so} =0.60)			
	児童棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.25 (I _{so} =0.60)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

幼稚園、保育所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ幼稚園	鎌ヶ谷市東道野 辺5-717-1他	幼稚園	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.50$ $C_{TU} \cdot S_D=0.95$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
2	削除(成田市所管)							

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

博物館、美術館又は図書館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	鴨川シーワールド水族館 (エコ・アクアローム)	鴨川市東町字下 芝1464－17他	水族館					平成30年3月 耐震改修済。
	本体部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.13 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.71$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			
	ゲート部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=2.15 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.43$ ($I_{so}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0$)			

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(千葉県所管分)】

一定量以上の危険物の貯蔵又は処理場の用途に供する建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	新日鐵住金株式会社 君津製鐵所 (大径鋼管工場)	君津市君津1	工場	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.61 q=1.23			